

令和8年度  
南九州大学大学院  
入学試験要項

園芸学・食品科学研究科

|        |      |
|--------|------|
| 園芸学専攻  | 修士課程 |
| 食品科学専攻 | 修士課程 |

## 南九州大学大学院アドミッション・ポリシー

園芸学・食品科学研究科は、学術の理論および応用を教育・研究することにより、高度専門職業人を育成し、もって社会や文化の進展に寄与することを目的としています。この方針に従い、各専攻のアドミッション・ポリシーを以下のように定めています。

園芸学専攻では、植物の改良、環境保全および人や社会に対する新しい可能性を求めて、園芸・造園・環境に関する知識や技術を教育・研究するとともに、教養、人間力、社会性および国際性を身に付けることにより高度専門職業人として地域から全世界まで活躍できる人材の育成を目的としています。

- 1 生物について興味があり、さらに深く学びたい人
- 2 園芸植物の栽培技術の開発、生理生態の解明、生産物の品質向上に関して興味のある人
- 3 バイオテクノロジーによる育種、病虫害発生のメカニズム、植物由来の有用成分に関心の深い人
- 4 農林業をとりまく地域社会の現状に問題意識をもち、農林資源や自然環境を活かした地域活性化に関わる研究に意欲が旺盛な人
- 5 さまざまな自然生態系に関心があり、人間と自然とが調和した社会のあり方を探求したい人
- 6 造園学・造園技術を活用し、庭園・公園や自然緑地など、幅広い緑地空間の創造・維持に必要な能力を深めたい人

食品科学専攻では、生命科学を基盤として食品に関する基礎的、応用的研究を行うことにより、食品化学、食品微生物、食品生化学の分野に精通し、会得した知識技術を社会において有効に活用できる高度専門職業人を育成することを目的としています。

- 1 食品について興味があり、さらに深く研究したい人
- 2 食品の機能性や栄養に関する基礎的・応用的研究に興味のある人
- 3 微生物の健康面への利用を、バイオテクノロジーの手法により有効に進めたい人
- 4 食品の安全・安心に生化学的視点からアプローチし、社会に役立てたい人
- 5 食品と生命科学に関する研究をしたい人

# 園芸学・食品科学研究科 修士課程

## 1. 専攻・募集人員および修業年限

| 専攻 \ 区分     | 募 集 人 員 |    |    | 修業年限 |
|-------------|---------|----|----|------|
|             | 前期      | 後期 | 合計 |      |
| 園 芸 学 専 攻   | 2人      | 2人 | 4人 | 2年   |
| 食 品 科 学 専 攻 | 1人      | 1人 | 2人 |      |

## 2. 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者および2026年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2026年3月修了見込みの者
- (4) 文部科学大臣が指定した者
- (5) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

## 3. 試 験 日 程

| 試験区分 | 出願期間<br>(必着)              | 試験日      | 合格発表     | 入学手続締切日  |           |
|------|---------------------------|----------|----------|----------|-----------|
|      |                           |          |          | 一次       | 二次        |
| 前期   | 8月18日(月)<br>┆<br>8月29日(金) | 9月18日(木) | 9月30日(火) | 10月9日(木) | 10月23日(木) |
| 後期   | 1月19日(月)<br>┆<br>1月28日(水) | 2月12日(木) | 2月20日(金) | 3月6日(金)  | 3月12日(木)  |

## 4. 出 願 書 類

- (1) 入 学 願 書 本学所定の用紙
- (2) 卒 業 証 明 書 出身大学が作成したもの(本学卒業生・卒業見込みの者は不要)
- (3) 成 績 証 明 書 出身大学が作成し、厳封したもの
- (4) 写 真 最近3か月以内に撮影した上半身正面無帽の写真(縦4cm×横3cm)2枚を入学願書及び受験票に貼付すること
- (5) 入 学 検 定 料 35,000円 郵便局で普通為替証書(受取人欄等には一切記入しないこと)に換えて出願書類に同封すること
- (6) 受験票送付用封筒 本学所定のもの(住所・氏名明記、速達料相当切手410円※貼付)  
※郵送料変更の場合はそれに合わせた金額

※前期試験で不合格になった者が、後期試験への出願をする場合、入学検定料を免除します。

## 5. 試験日時および試験場

| 試験区分 | 試験日      | 学力試験       | 面接     | 試験場                                         |
|------|----------|------------|--------|---------------------------------------------|
| 前期   | 9月18日（木） | 9:30～11:30 | 13:00～ | 園芸学専攻－本学<br>都城キャンパス<br>食品科学専攻－本学<br>宮崎キャンパス |
| 後期   | 2月12日（木） | 9:30～11:30 | 13:00～ |                                             |

## 6. 選抜方法および学力試験科目

### (1) 選考方法

学力試験、口頭試問、書類審査の結果を総合して合否を決定します。

### (2) 学力試験(筆記試験)

下表に掲げる分野・研究室の科目を受験すること。

(注)英語は分野別に出題します。

(辞書の持ち込み可能。ただし、電子辞書及び専門用語集に類するものは除く。)

### 【園芸学専攻】

| 分野    | 研究室     | 外国語 | 専門試験科目  |
|-------|---------|-----|---------|
| 園 芸 学 | 環境保全園芸学 | 英 語 | 環境保全園芸学 |
|       | 果樹園芸学   |     | 果樹園芸学   |
|       | 昆虫学     |     | 園芸昆虫学   |
|       | 植物病理学   |     | 植物病理学   |
|       | 園芸育種学   |     | 園芸育種学   |
|       | 資源植物生産学 |     | 資源植物生産学 |
|       | 動物生態学   |     | 動物生態学   |
| 造 園 学 | 都市景観    | 英 語 | 造園学     |
|       | 造園計画    |     |         |
|       | ランドスケープ |     |         |
|       | 園芸福祉    |     |         |

### 【食品科学専攻】

| 分野 | 研究室     | 外国語 | 専門試験科目 |
|----|---------|-----|--------|
|    | 食品微生物制御 |     | 食品微生物学 |
|    | 食品栄養化学  |     | 食品化学   |
|    | 食品分子制御  |     | 食品生化学  |
|    | 分子代謝制御学 |     |        |
|    | 素材応用    |     |        |
|    | 資源化学    |     |        |
|    | 食品機能科学  |     |        |

## 7. 合格発表

- (1) 合格発表の日に、合否結果を本人宛に郵送するとともに、午前10時に合格者の受験番号を学内に掲示します。
- (2) 電話による合否に関する問い合わせには一切応じません。

## 8. 入学手続

- (1) 入学手続についての詳細は、合格通知に同封します。
- (2) 合格者は、入学手続締切日までに所定の納入金を納付してください。
- (3) 指定の期日までに、入学手続をしない場合は、入学を許可しません。

## 9. 納入金

| 年 度 | 2026年度（1年次） |          | 2027年度（2年次） |          |
|-----|-------------|----------|-------------|----------|
| 納入期 | 入学手続時       | 10月1日    | 4月20日       | 10月1日    |
| 入学金 | 250,000円    |          |             |          |
| 授業料 | 330,000円    | 330,000円 | 330,000円    | 330,000円 |
| 合 計 | 580,000円    | 330,000円 | 330,000円    | 330,000円 |

※授業料には、施設設備費及び実験実習費が含まれています。

※在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

### 委託徴収金

|       |         |
|-------|---------|
|       | 入学手続時   |
| 保護者会費 | 12,000円 |
| 同窓会会費 | 20,000円 |

◎ 保護者会費には、学生教育研究災害傷害保険料が含まれています。2年次も納入してください。

◎ 同窓会会費は終身会費です。本学卒業生以外の者のみ納入していただきます。

※ 同窓会については同窓会ホームページ  
(<http://nankyudai-dousokai.com/>)をご覧ください。  
またお問い合わせは同窓会事務局にお願いします。

同窓会事務局連絡先：TEL / FAX 0986-46-1087

E-mail : dosokai@nankyudai.ac.jp

## 10. 南九州学園入学金全額免除制度について

次のいずれかに該当する者は、**入学金の全額250,000円を免除**します。

該当者は入学手続時に申請してください。

- (1) 南九州大学(大学院を含む)または南九州大学短期大学部(旧 南九州短期大学)のいずれかに入学したことがある者
- (2) 本人の2親等以内の親族が、南九州大学(大学院を含む)または南九州大学短期大学部(旧 南九州短期大学)のいずれかに入学したことがある者
- (3) 入学予定年度に複数の兄弟姉妹が同時に南九州大学(大学院を含む)または南九州大学短期大学部のいずれかに入学するときは、これらの者のうち後順位の者

(別表－１)

園芸学・食品科学研究科分野別研究室および担当教員

１．園芸学専攻

| 分野          | 研究室     | 担当教員      | 現在の主な研究内容                                                                                              |
|-------------|---------|-----------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 園<br>芸<br>学 | 蔬菜園芸学   | 教授 陳 蘭庄   | (1) 宮崎の在来野菜品種の振興と野菜品種改良に関する栽培および育種学的研究<br>(2) アポミクシスの作物品種改良に関する細胞学および生物工学的研究<br>※この研究室は令和8年度の募集はありません。 |
|             | 環境保全園芸学 | 教授 山口 健一  | (1) 生物機能を利用した植物栽培環境の保全<br>(2) 侵略的外来雑草の生物的制御に関する研究                                                      |
|             | 果樹園芸学   | 教授 前田 隆昭  | (1) 熱帯果樹類の導入および品種特性の解明<br>(2) 熱帯果樹類およびマイナー果樹類の生理生態の解明                                                  |
|             | 昆虫学     | 教授 新谷 喜紀  | (1) 園芸植物害虫の生活史の解明<br>(2) 昆虫の季節適応機構の解明と害虫管理への応用                                                         |
|             | 植物病理学   | 教授 菅野 善明  | (1) 植物における病原体の同定および診断<br>(2) 微生物利用における園芸植物の病害制御                                                        |
|             | 園芸育種学   | 教授 杉田 亘   | (1) 育種素材の探索および新品種育成技術に関する研究<br>(2) 病害虫抵抗性育種および遺伝様式の解明                                                  |
|             | 資源植物生産学 | 教授 廣瀬 大介  | (1) 作物の施肥窒素に対する応答解析<br>(2) 作物の根系形成特徴の解明                                                                |
|             | 動物生態学   | 講師 中野 光議  | (1) 人間活動と関わりが深い水辺の動物の生活や相互作用の解明<br>(2) 生物種や生物多様性などの保全に向けた生態学的研究                                        |
| 造<br>園<br>学 | 都市景観    | 教授 平岡 直樹  | (1) 地域の景観や風景に関する研究<br>(2) ヨーロッパの整形式庭園に関する研究                                                            |
|             | 造園計画    | 教授 関西 剛康  | (1) 日本庭園の成立や利用に関する文献研究<br>(2) 都市緑地の持続可能な形成に関する調査研究                                                     |
|             | ランドスケープ | 准教授 岡島 直方 | (1) 緑空間とそれを作りだした人の問題意識との関係性についての研究<br>(2) 緑空間創出の実践的研究                                                  |
|             | 園芸福祉    | 准教授 林 典生  | (1) 植物が人間そのものや社会に与える影響に関する研究<br>(2) 福祉の増進を目的とした造園実践活動に関する研究                                            |

２．食品科学専攻

| 分野               | 研究室     | 担当教員       | 現在の主な研究内容                                                                                   |
|------------------|---------|------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 食<br>品<br>科<br>学 | 醸造微生物学  | 教授 岡崎 善三   | (1) ビール及び発泡酒の新規商品開発のプロセス設計に関する研究<br>(2) 芋焼酎の香味特性の制御方法に関する研究<br>※この研究室は令和8年度の募集はありません。       |
|                  | 食品微生物制御 | 教授 長田 隆    | (1) 食品企業のHACCP管理強化に関する研究<br>(2) 細菌芽胞の静菌および殺菌効果に関する研究                                        |
|                  | 食品栄養化学  | 教授 竹之山 慎一  | (1) みやざき特産の食品の栄養についての研究<br>(2) バイオサイクルによる食品の栄養についての研究                                       |
|                  | 地域食品開発学 | 教授 吉本 博明   | (1) 宮崎県産農産物の機能性探索と新規食品開発<br>(2) 抗炎症作用を指標とした機能性きのこ栽培法のスクリーニング技術の開発<br>※この研究室は令和8年度の募集はありません。 |
|                  | 食品分子制御  | 教授 中瀬 昌之   | (1) 食品アレルギー原因タンパク質の同定<br>(2) 食品中のアレルゲン低減化に関する研究                                             |
|                  | 分子代謝制御学 | 教授 紺谷 靖英   | (1) 肥満の分子機構に関する研究<br>(2) 抗肥満効果を有する食品成分の検索                                                   |
|                  | 素材応用    | 教授 矢野原 泰士  | (1) 農産加工品の風味改善に関する研究<br>(2) 水産物加工残滓の有効活用に関する研究                                              |
|                  | 資源化学    | 教授 生地 暢    | (1) 環境中の生理活性物質産生および分解細菌の探索とその特性に関する研究<br>(2) 食品・環境中での有害微生物の動態とその制御に関する研究                    |
|                  | 食品機能科学  | 准教授 永田 さやか | (1) 食品由来の機能性ペプチドの探索研究と機能解析<br>(2) 機能性ペプチドを使用した健康食品や医薬品への開発研究                                |

## ◎入学辞退について

入学手続き完了者が入学辞退をする場合は、2026年 3月30日(月)までに入学辞退届を提出してください。納入金のうち、入学金を除いた額を返還いたします。

手続き方法につきましては、学生支援課へお問い合わせください。

## ◎個人情報の取扱いについて

入学願書に基づいて登録された個人情報(住所・氏名・電話番号等出願書類記載事項)は、「南九州学園個人情報の保護に関する規程」に基づき、次の事項について利用します。

- (1) 入学試験実施
  - ①受験票送付
  - ②受付簿
- (2) 合格発表
  - ①合格掲示(受験番号のみ)
  - ②合否通知送付
  - ③入学手続き書類送付
- (3) 個人を特定しない各種統計資料作成

## 【ティーチング・アシスタント制度】

大学院生が南九州大学の学部または南九州大学短期大学部において教育補助業務を行い、給与を得られる制度です。詳細は学生支援課にお問い合わせください。

## 【入試に関する問い合わせ・過去問題等の請求先】

学生支援課

〒880-0032

宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2

TEL 0985-83-3406

土日祝および本学所定の休日(12月28日～1月4日)を除く 8:30～17:00

## ◎長期履修制度について

本学では、仕事を持ちながら学ぼうとする社会人などを対象に、あらかじめ、標準修業年限を超えた長期間での計画的な在学を認める長期履修制度を導入しています。  
この制度の利用を希望する受験者は、以下の内容を確認の上、出願時に長期履修生申請書を提出して下さい。

### (1) 対象者

本大学院に入学が許可され、かつ次の各号のいずれかに該当する者となります。

- (1) 職業を有し、就業しているもの
- (2) 育児、介護等の事情を有する者
- (3) その他やむをえない事情を有すると学長が認めた者

### (2) 長期履修期間

在学年限の範囲内で、1年単位で定めます。

休学期間は、長期履修期間に算入しません。

長期履修生は入学後、1度に限り1年単位で期間短縮を申請することができます。

長期履修期間中に終了できない場合は、在学年限内であれば留年となります。

### (3) 申請手続

長期履修を希望する受験者は、出願時に、他の必要書類に加えて次の書類を提出してください。入学後に申請することはできません。

1. 長期履修生申請書
2. 「職業を有し、就業している」ことを申請理由とする場合は、在職証明書または在職が確認できる書類
3. 「育児、介護等の事情」を申請理由とする場合は、当該事実または事情を説明できる書類

※在職証明書以外の書類を提出する場合は、一度学生支援課まで連絡してください。

### (4) 教育課程

長期履修期間中の授業の履修及び単位の修得については担当指導教員の指導によります。

### (5) 授業料等

標準修業年限分の授業料の合計額を、長期履修年数に応じて以下の計算式に従い算出した額を分割納入することになります。

|                                                                                      |
|--------------------------------------------------------------------------------------|
| $\text{長期履修による授業料年額} = \text{通常の授業料等年額} \times \text{標準修業年数} \div \text{設定した長期履修年数}$ |
|--------------------------------------------------------------------------------------|

在学中に授業料等の改訂が行われた場合には、改訂年度から新授業料等を適用します。

期間短縮する場合には、標準修業年限分の授業料等から納入済額を差し引き精算します。

保護者会費は毎年納入してください。

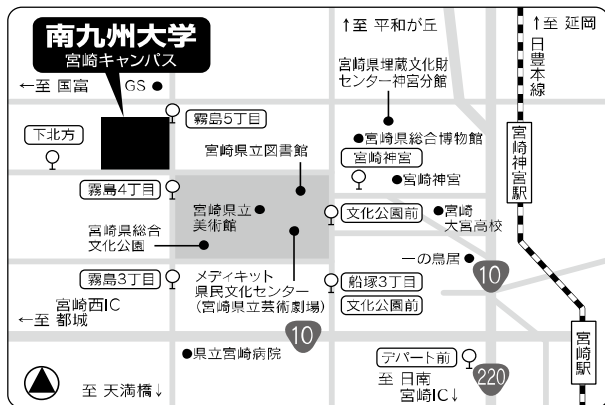
入学手続は通常どおりの期間に行い、入学金および算出した額の授業料を納入します。

「10. 南九州学園入学金全額免除制度」の適用がある場合は入学金が免除されます。

長期履修を希望する場合は一度学生支援課までお問い合わせください。  
申請書はホームページからダウンロードしてください。

MEMO

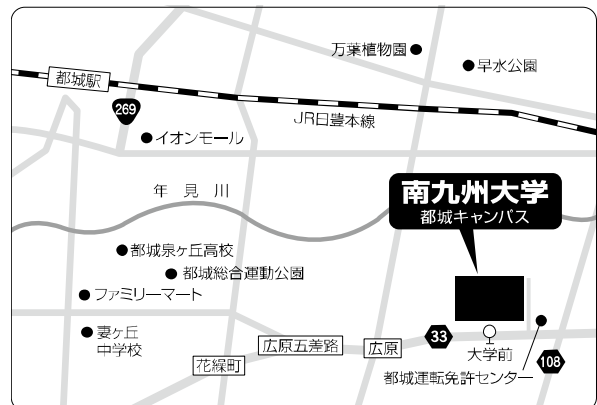
## 宮崎キャンパス



〒880-0032 宮崎市霧島5丁目1-2  
TEL.0985-83-2111

- JR日豊本線「宮崎神宮駅」より徒歩約20分
- 宮崎交通バス「霧島4丁目」下車徒歩約1分
- 宮崎交通バス「下北方」下車徒歩約1分

## 都城キャンパス



〒885-0035 宮崎県都城市立野町3764番地1  
TEL.0986-21-2111

- JR日豊本線「都城駅」より宮崎交通バス17分「大学前」下車すぐ
- 高速バスでお越しの場合は「都城北バス停」で下車後、タクシー乗車（都城ICよりキャンパスまで約8km）

## 問い合わせ

南九州大学大学院

学生支援課

〒880-0032  
宮崎県宮崎市霧島5丁目1番地2  
TEL. (0985) 83-3406  
FAX. (0985) 83-3383  
URL <https://www.nankyudai.ac.jp>